

2014 年度大学入試センター試験 解説 <英語(筆記)>

第1問

A

【解説】

問1 正解 ④

下線部の発音は④が [u:]、その他はすべて [ʌ] である。

問2 正解 ④

下線部の発音は④が [ei]、その他はすべて [æ] である。

問3 正解 ②

下線部の発音は②が [s]、その他はすべて [z] である。

B

【解説】

問1 正解 ②

parade は第2音節に第一アクセントがある。他はいずれも第1音節を最も強く読む。

問2 正解 ④

survival は第2音節に第一アクセントがある。他はいずれも第1音節を最も強く読む。

問3 正解 ①

atmosphere は第1音節に第一アクセントがある。他はいずれも第2音節を最も強く読む。

問4 正解 ①

category は第1音節に第一アクセントがある。他はいずれも第2音節を最も強く読む。

第2問

A

【解説】

問1 正解 ②

「昨夜私が窓から外を見ると、一匹のネコが隣家の庭にこっそり入っていくところが見えた」

<知覚動詞 see+目的語 (a cat) +目的格補語 (sneaking)>となる第5文型で、現在分詞の②が正解。この位置には原形不定詞 (sneak) も可能だが、④は to 付き不定詞で不可。①、③は<see+(that)+主語+動詞 (〜だとわかる)>の第3文型になるが、過去時制の saw に対して現在時制である点が不自然となり不可。

問2 正解 ③

「体育大会で初めて出会ってからずっと、パットとパムは互いにEメールをやり取りし続けている」

since (〜以来) が作る節に合わせて、過去から現在までの継続を表す現在完了進行形の③ have been emailing が正解。

問3 10 正解 ③

「私の母は、私たちが昼食を外でとるべきなのか、それとも家でとるべきなのかを私に尋ねた」
 whether A or B で「A なのか B なのか (ということ)」を表す③が正解。なお、④を「どちら」の意味で用いてほぼ同じ意味を表す場合は、which we should do: to go out for lunch or (to) eat at home など少なくとも which を目的語とする動詞 (do など) を補う必要がある。

問4 11 正解 ①

「私の妻は、息子が私たちのために夕食を作ってくれることを望んだが、私はそうしないでピザを注文した」
 <使役動詞 have + 目的語 (our son) + 目的格補語 (cook) > となる第5文型で、原形不定詞の①が正解。なお、②を用いる場合は、have dinner cooked by our son for us のようになる。

問5 12 正解 ②

「私は、私たちが土曜日に学校の体育館を自由に使うのは当然だと思った」
 <take it for granted that 節> で「～を当然と考える」の意味のイディオムになる。なお、③の natural を用いる場合は <think it natural that 節> とすれば、ほぼ同様の意味を表すことができる。これらの it は仮目的語で that 節を指す。

問6 13 正解 ④

「誰がダンの誕生日パーティを計画しているのか、私に教えてくださいませんか」
 <tell + 目的語 (me) + 目的節 who is ... > となる第4文型で、「私に誰が～かを教える」の意味になる。③の teach もこの文型が可能だが、「教師などが物事を教える」という場合に用いるので本文では不自然。また、②は talk が原則的に自動詞なので目的節 (間接疑問) who is ... を伴うことはできない。

問7 14 正解 ④

「私たちは、レジの人が請求書を合計して総額が2万円になったとき、あぜんとした」
 <add up O > で「O を合計する」の意味のイディオムになる。よって④の up が正解。

問8 15 正解 ②

「その病院の治療費は、健康保険に入っている人にとっては、はるかに安い」
 fare が交通機関の「運賃」を表すのに対し、cost は一般的な「費用」を表す。those は関係詞節の先行詞として the people の意味になるが、them は先行詞として使うことはできない。よって②が正解。

問9 16 正解 ③

「かつて私は米国で2年過ごしたけれども、これまで1度もグランド・キャニオンに行ったことがない。もしできれば来年は行くつもりだ」
 once は「かつて、以前」の意味で過去形 (spent) と併用すると経験を表す。ever も過去形と併用して経験を表すことがあるが、原則的に疑問文や否定文で用いる。仮定を表す (even) if 節も、疑問や否定を含意するのでその内部で ever を用いることがあるが、事実を表す even though の節内では使用できない。次に、現在完了を用いた <have been to O > は「O に行ったことがある」の意味になる慣用表現。visit は原則的に他動詞で to が不要となる。よって③が正解。

問10 17 正解 ④

「私の母は、懸命に生活の収支を合わせようとしている。だから、私に不要な物を買わせてくれることは決し

てない」

<make ends meet>で「生活の収支を合わせる」を意味するイディオムになる。空所 (B) には、前後の文脈から順接を表す接続副詞 so が適切。よって④が正解。

B

【解説】

問1 正解 ②

マーサ：今日の午後は何をしたいの？

エド：えーっと、例の新しい映画を見に行かないかい？

マーサ：ええ。3時から始まるんだったわね。準備するわ。

エド：ところで、長い間テニスもしてないね。

マーサ：もういいかげんにしてよ。 私はどちらでもいいわ。

- ① 心を入れ変えてよ。
- ② 決心してよ。
- ③ 礼儀作法に気をつけてよ。
- ④ 心を開いてよ。

空所前の両者の言葉から判断して、映画を見るかテニスをするかの決断をエドに迫る②が適切。

問2 正解 ③

ユキエ：ジーン、本当に疲れているようね。どうかしたの？

ジーン：ああ、昨夜サリーとデートしたんだ。野球の話をし始めたんだけど、彼女、止まらないんだ。

ユキエ：野球のことに最初に触れたのは、あなたなの？

ジーン：うーん、そう僕だった。

ユキエ：まあ。 彼女はお気に入りのチームの話になると止まらないって、あなた知ってるでしょ。

ジーン：そうだね。ようやくそれがわかったよ。

- ① あなたは、彼女の言うことを聞いたはずがない。
- ② あなたは、彼女をそんなに怒らせてはいけない。
- ③ あなたは、そうすべきではなかった。
- ④ あなたは、彼女を1人にしておかないほうがよい。

空所前のやり取りから、野球の話を持ち出したのはジーンだったとわかる。それを知ったユキエの言葉としては、「野球の話を自分から切り出すべきでなかった」とジーンをとがめる③が適切。

問3 正解 ③

母：ジャック、あなたの制服を洗い終えたところなんだけど、洗濯機にあなたの携帯電話が見つかったわ。壊れちゃったわよ！

ジャック：えー、そんな。これからボブに電話しなきゃいけないのに。

母：そういうことじゃないの。先週買ってあげたばかりでしょ！

ジャック：ああ、そうだったね。ごめんなさい。でも母さん、どうやってボブに電話しようか？

母： あなたの不注意については後で話すことにしましょう。

- ① 彼に新しい携帯電話を買ってあげなさい。
- ② すぐに私があなたに電話するわ。
- ③ 私の携帯電話を使えばいいわ。
- ④ 彼に私を待つように伝えなさい。

前後の文脈から、とりあえずボブには母親の携帯電話を使って電話することを表す③が適切。

C

【解説】

問1 ・ 正解 ④・⑤ (①④⑥③⑤②)

ダン：君の健康診断、どうだった？

マイク：まあまあだけど、医者は私に定期的に運動することを勧めたよ。

完成した英文は、(Not bad, but the doctor) advised me to get regular exercise (.)となる。ポイントは、<advise+O+to do (O に～することを忠告する)>の構文である。

問2 ・ 正解 ③・⑥ (②③①⑤⑥④)

ケン：ご両親は君を留学させてくれると思うかい？

ペグ：確信はないけど、私が二人を説得できるといいと思っているわ。

完成した英文は、(I'm not sure, but I) hope I can talk them into (it.)となる。ポイントは、talk を他動詞として用いたイディオム<talk A into B (A<人>にB<事>を説得する)>である。

問3 ・ 正解①・④ (②①③⑤④⑥)

カズキ：ペニー、今夜は仕事で遅くなるから、午後10時まで戻れないかもしれない。

ペニー：今夜は雨になるらしいわ。傘も持たずに雨に降られないでね。

完成した英文は、(Don't) get caught in the rain without (an umbrella.)となる。ポイントは、動作の受動(～される)を表す形式<get+過去分詞>を用いたイディオム<get caught in (～に襲われる, 巻き込まれる)>である。

第3問

A

問1 正解 ②

【解説】

この状況では、exuberant は、とても…ことを意味する。

- ① 忙しくストレスを感じている
- ② 幸せで元気である
- ③ 勤勉で健康である
- ④ うろたえて神経質になっている

メアリーの2つめの発言に、ミシェルは「気にしていたテストも上出来で、その上楽しいバイトも見つかった」とあり、こうしたミシェルの精神状態を説明する下線部の意味としては②が適切だと推測できる。

【全文訳】

ジェーン：ミシェルはどうしてる？ この前私が会ったとき、彼女は少し落ち込んでいる様子で、学業が心配だと言っていたけど。

メアリー：昨日会ったけれど、まったく元気そうだったわ。

ジェーン：本当？ どうしたのかしら。

メアリー：まあ、彼女は数学のテストを心配していたけれど、結局は上出来でね。それに、とても楽しめるバイトを見つけたのよ。

ジェーン：すごいじゃないの。それを聞いてうれしいわ。

問2 28 正解 ④

【解説】

この状況では、got cold feet とは…ことを意味する。

- ① 気分が悪くなった
- ② ぞくぞくするようになった
- ③ 自制心〔理性〕を失った
- ④ 勇気を失った

最後のジェイコブの発言「君が不安になって1人で旅をする気がなくなったのは残念だね」から、「不安で～する気にならない」に最も近いものとして④を選ぶ。なお get cold feet は、「足が冷えて動けなくなる」という原義から「(計画していたのに、いざとなって) おじけづく (lose courage just before doing something that is planned)」という意味になったイディオムである。

【全文訳】

ジェイコブ：夏の計画はどうなってるの？ 友だちと南アメリカを回ってくるって聞いていたけど。

ヒロミ：ええ、旅行のお膳立てはすべてして、スペイン語も勉強していたし、荷造りまで始めていたのよ。だけど突然、彼女が行けないって言ってきたの。それで、私は間際で不安になって旅行は取り止めたわ。

ジェイコブ：いや、それは気の毒だったね。君が不安になって1人で旅をする気がなくなったのは残念だね。

B

【解説】

問1 29 正解 ①

子供の質問に応じる親の忍耐力の有無が子供の態度に影響するということが本文の趣旨である。よって、子供の平均体重について述べた①は、この趣旨と無関係である。よって①が正解。

【全文訳】

3歳から5歳の子供は多くの質問をし始める。①この年頃の子供の平均体重は12キログラムを超える。②両親が子供たちの質問を取りなす仕方は重要である。③親の中には子供の成長をうれしく思い、すべての質問に喜んで答える者もいる。④これによって、子供は想像力を使ってもっと創造的になる。一方、親が質問に答え

る忍耐力を十分持っていないと、子供は物事に興味を持つべきではないと思うかもしれない。その結果、子供は新しい活動に取り組むことに不安を感じ始めるかもしれない。

問2 30 正解 ③

世界的傾向として都市部に人口がかたより、今後さらに都会が住みづらくなるということが本文の趣旨である。この文脈では、③の「(都会での) アパート住まい」についての記述は突飛で些末に過ぎる。また②と④は都会の過密化を述べる文であるのに、③で都会暮らしの「便利さ」に言及することはこの文脈に逆らうものである。よって③を取り除くと、まとまりがよくなる。

【全文訳】

あなたは、田舎暮らしと都会暮らしのどちらが好きだろうか。①国連の調査によれば、地球上の 70 億人の半数が田舎で暮らしている。しかしながら、ますます多くの人が都市部に移りつつある。②次の 35 年以内に世界の人口の約 3 分の 2 が都会に住むと見積もられている。③都会でのアパート住まいは便利ではあるが、時に寂しいこともある。④都会は混雑しすぎて実に住みづらい場所になりやすい。そうは言っても、最近の人口動向のせいで、まもなく住む場所を選べなくなるかもしれない。

問3 31 正解 ②

金魚を長生きさせる世話の仕方を列挙することが本文の趣旨である。ところが、②の金魚が人の手から直接エサを食べようになることは、金魚の長生きと直接的な関係があるとは本文から読み取れない。よって②が正解。

【全文訳】

ほんのちょっとした世話で、金魚は思っているよりずっと長生きできます。まず、余裕がある限り大きな金魚鉢を選び、それを小さな岩や植物のような物で飾ります。①しかし、魚を傷つける可能性があるがった物を鉢に入れないように注意しましょう。次に、エサは数分間で金魚が食べられる量だけを与え、食べ残したエサはすべてただちにに取り除きます。②手ずからエサを食べることを金魚に教えることはすぐにできます。③最も重要なことは、鉢を掃除して少なくとも 2 週間に 1 度は水を入れ替えることです。④魚が新しい水になじみやすくするためには、水の一部を入れ替える方がすべて入れ替えるよりずっとよいのです。これらをすべて行うことによって、金魚が「老後」まで生きることを確信できます。

C

【解説】

32 正解 ③

- ① 英語は、ビジネス界で最も一般的な言語である
- ② 仕事で外国語を使うことは、不利である
- ③ 外国語の知識は、实际的で、仕事につながるに利益がある
- ④ 仕事上の技術を勉強することは、外国語学習に役立つ

ジェニファーは「英語以外の外国語の知識は仕事上の交渉に役立つ」という趣旨の主張をしている。よって③が正解。

33 正解 ①

- ① 英語の母国語話者は、フランス語とスペイン語を学ぶ方が楽だと思うだろう
- ② 中国は急成長している経済国家だから、中国語が最も有益だろう
- ③ 中国は最大の人口を抱えているので、中国語を学ぶのが有益だろう
- ④ フランス語とスペイン語の知識があれば、他の西洋の言語は学びやすくなるだろう

マリアは「中国語よりフランス語とスペイン語の方が学びやすい」という趣旨の主張をしている。よって①が正解。

34 正解 ①

- ① 物事を異なる観点から考える能力
- ② 自分たちの言語と文化を理解したいという欲求
- ③ 他の言語構造と文化の知識
- ④ 世界的なビジネスで成功する機会

レスリーは「最も大事なことは、外国語学習を通じて様々な視点から物事を見ることがもっとできるようになることだ」と主張している。よって①が正解。

【全文訳】

テッド：ここ 20 年間、わが校はフランス語とスペイン語を教えてきました。しかし、時代が変わり、おそらく学生のニーズを評価し直すべきなのです。中には、英語が国際語になったから英語の母国語話者は外国語を勉強する必要はないといったことをおっしゃる方もいます。この件について、先生方のご意見をいただきたいと思います。

ジェニファー：ええと、多くの仕事がグローバル化しており、外国語の知識は職場でますます有益になってきています。仕事の場で、他国のの人々と交渉しているとき、相手が自分の言葉を知っているのに自分が相手の言葉を知らなければ、明らかに不利です。また、外国語を勉強することで、学生は世界各地の人々の様々な慣習や文化的価値について学ぶことができます。これによって、顧客との人間関係もスムーズになります。

テッド：では、ジェニファー、察するに先生は 32 外国語の知識は、実際的で、仕事に関連した利益をがあると おっしゃるのですね。

デビッド：私はジェニファー先生に賛成ですが、さらにわが校が中国語の授業をすることを提案します。中国は急成長している経済国家で将来世界一の経済大国になるでしょう。また私は他のどの言語より中国語の母国語話者のほうが増えていると思います。おそらくフランス語やスペイン語と並んで中国語を教えるべきでしょう。

マリア：先生のおっしゃることはわかりますが、中国に精通するには中国語が読める必要があります、少なくとも 3000 から 4000 の文字を学ぶのに数年の学習を要します。思うにフランス語とスペイン語を教え続けるほうがずっと实际的です。これらの言語は英語と何らかの関連があるので、語源を同じくする単語も多く、それによって言語の学習過程が楽になります。

テッド：では、マリア、先生のお考えは、33 英語の母国語話者は、フランス語とスペイン語を学ぶ方が楽だと思うだろうということですね。

レスリー：えーっと、私は、どの外国語が学生に最も価値があるのか確信がありません。しかし、外国語学習

は学生たちが自分たちの言語と文化を意識する助けになります。私たちのほとんどは、深く考えもせず母国語を使い、文化的な思い込みもたくさんあります。しかし、最も大事なことは、外国語学習を通じて様々な視点から物事を見ることがもっとできるようになることです。

テッド：レスリー、とても面白い主張ですね。先生は外国語学習の最大の利点は学生の **34** 物事を異なる観点から考える能力を伸ばすことだとおっしゃっているのですね。

テッド：皆さんの考えを拝聴でき感謝いたします。おそらく学生向けにアンケートを用意し、学生たちの利害や将来の目標に対する意識を把握するよう努めるべきですね。

第4問

A

【解説】

問1 **35** 正解 ④

「もしある州が磁石型であれば、…」

- ① そこで生まれた成人は、ほとんど残っていない
- ② そこに住む成人には、他の州で生まれた者がほとんどいない
- ③ そこで生まれた成人の多くが、残っている
- ④ そこに住む成人には、他の州で生まれた者が多い

第1段落で、「磁石型」の州は「他の州からそこに移動してきた居住者の率が高い州」と定義されている。

よってそうした州には「他の州で生まれた者が多い」はずである。よって④が正解。

問2 **36** 正解 ②

「表1と2で(A), (B), (C)として表されている3州はどれか」

- ① (A) ネバダ (B) ニューヨーク (C) テキサス
- ② (A) ネバダ (B) テキサス (C) ニューヨーク
- ③ (A) ニューヨーク (B) ネバダ (C) テキサス
- ④ (A) ニューヨーク (B) テキサス (C) ネバダ

第3段落の第2文に「ネバダ州はアメリカ随一の磁石型」とあり、(A)はネバダだとわかる。同じ第3文に「ニューヨーク州は磁石型の尺度で(ネバダの)対極にある」とあり、さらに第5文に「テキサス州はアメリカ随一の粘着型の州」とあるから、(B)はテキサス、(C)はニューヨークとなる。よって②が正解。

問3 **37** 正解 ①

「この文章の主たる目的は、…ことである」

- ① アメリカ人の移住における様々なパターンを説明記述する
- ② ある州が他の州より人気がない理由を説明する
- ③ そこで生まれた成人が高い割合を占める州を列挙する
- ④ ピュー・リサーチセンターのデータの収集方法を報告する

①が本文全体の趣旨をバランスよく表しており正解となる。②に関する記述は文中になく、③は「粘着型」

についてだけのもので偏りがある。④に関しては第1段落の第3文に軽く言及があるだけである。

問4 38 正解 ①

「最終段落に続く可能性がある話題はどれか」

- ① アメリカ人の中に故郷の州に留まる者がいる理由。
- ② 他国の移住者たちを引き寄せる州。
- ③ 移住者たちが他の州で求める職種。
- ④ 磁石型の州社会における子供の育て方。

最終段落に「研究ではさらに『移住者たち』が故郷の州を離れ、『居残るものたち』がそこに留まる理由を探求した」とあり、次に「移住者たち」の理由を挙げている。したがって、次に続く可能性があるものは①で、これが正解となる。

【全文訳】

磁石型と粘着型：米国における州から州への移住に関する一研究

生まれた土地の近くで一生を送る人もいれば、他の土地に移る人もいる。ピュー・リサーチセンターが行った研究は、アメリカ人の州から州への移動パターンを調査した。研究では各州を調べて、どのくらい多くの成人市民が他の州からそこに移動してきているかを算定した。こうした居住者の率が高い州は、報告書の中で「磁石型」州と呼ばれている。研究はまた、各州で生まれた成人の何パーセントが今でもそこに住んでいるかを調べた。その数値が高い州は「粘着型」州と呼ばれる。研究でわかったことは、州には「磁石型」でかつ「粘着型」であるものもあれば、そのどちらでもないものもあることだった。また単に「磁石型」あるいは「粘着型」だけである州もあった。

表1と2は、選んだ州が「磁石型」と「粘着型」の尺度でそれぞれどのランクになるかを示す。フロリダは両者で高いランクに位置する好例である。その現在の成人人口の70%が別の州で生まれ、同時にフロリダで生まれた成人の66%が今でもそこに住んでいる。一方ウェスト・バージニアは、「磁石型」でもなく（わずかに27%）特に「粘着型」でもない（49%）。言い換えれば、新参者がほとんどおらず、ウェスト・バージニア生まれの者は比較的少数しかそこに住んでいない。ミシガンは「粘着型」のランクが高いが「磁石型」のランクが低い典型例である。対照的に、アラスカは、「磁石型」の尺度で首位近くにランクしているが、「粘着型」ではすべての州の中で最低である。

他の3つの極端な例も表1と2に現れている。まずはネバダで、他州で生まれた成人居住者の高い割合がこの州をアメリカ随一の「磁石型」にさせている。ニューヨークは他国の移民たちには魅力的であるけれども、「磁石型」の尺度で対極にある。3つめの極端な例はテキサスで、「粘着型」の尺度でアラスカの対極にある。テキサスは「磁石型」としてはかなり弱い、アメリカ随一の「粘着型」の州である。

(表は省略)

研究ではさらに「移住者たち」が故郷の州を離れ、「居残るものたち」がそこに留まる理由を探求した。「移住者たち」に関しては、彼らが他州に移動する決心に影響を与える単一の要因はない。彼らが移住の理由に挙げる最も一般的な理由は、仕事口やビジネスチャンスを求めることである。他に家族の絆、子供のためによい地域社会に住みたいという願望、あるいは退職といった個人的な理由による移動を報告する者たちもいる。

B

【解説】

問1 正解 ②

「次の記述のうち、申し込みに関してあてはまらないものはどれか」

- ① 8月中に申し込まなければならない。
- ② 申し込み時に少なくとも16歳でなければならない。
- ③ インターネット経由で申し込まなければならない。
- ④ 申し込みは1回限りでなければならない。

申し込み規定の2つめに「レース当日に16歳以上の方ならどなたでもエントリー可能」とあり、これは「申し込み時」の年齢ではないから、②が正解となる。

問2 正解 ①

「第26回マラソン大会に参加したレイクヴィルに住む70歳の女性は、参加するために…を支払う必要がある」

- ① 10ドル
- ② 15ドル
- ③ 25ドル
- ④ 30ドル

支払いの一覧表とその中の星印付き参照事項から、この女性は「レイクヴィル在住」ということで申し込み費 (Application fee) は無料となり、エントリー料金 (Entry fee) は70歳なので原則ではSeniorの部類の15ドルとなるが、2回前の大会に参加したことで5ドルの割引を受けるので、結局支払い額は10ドルとなる。よって、①が正解。

問3 正解 ④

「ウェブサイトによれば、次のうち、どれが正しいか」

- ① 申し込み費と参加費を現金で払うことができる。
- ② 問い合わせはすべて電話でしなければならない。
- ③ 受け入れられたかどうかの確認はオンラインでチェックしなければならない。
- ④ レースは8時間以内に終了させなければならない。

レース日程の2つめの項目に「8:00 スタート、16:00 終了 (規定時刻までに終了できない走者は走行を中止しなければなりません)」とあるから、④が正解。なお、①は「現金で」、②は「電話で」、③は「オンラインで」の部分が誤りとなる。

【全文訳】

第 28 回 レイクヴィル マラソン

2015 年 2 月 26 日

お申し込み

- 期間:2014 年 8 月 1 日-8 月 31 日(期限後のお申し込みはお受けできません)
- レース当日に 16 歳以上の方ならどなたでもエントリー可能です。
- お申し込みはオンラインのみでお願いします。
- お1人につき1回のお申し込みです。複数のお申し込みは自動的に拒否されます。
- 個人情報に虚偽記載が判明した場合、お申し込みは取り消されます。

選抜

- 残念ながら、레이크ヴィル運動場の広さの関係上、お申し込みのすべてをお受けできるとは限りません。15000 名の走者は抽選で決定させていただきます。
- お申し込み者には 10 月中旬にご参加の可否を郵便にてお知らせします。

お支払い

- オンラインでのクレジットカードでのお支払いのみとなります。
- お申し込み費は返金できません。例外はございません。
- エントリー料金は抽選にて選ばれた方のみ課金されます。

部類	お申し込み費*	エントリー料金**
未成年(16 歳または 17 歳)	15ドル	25ドル
成人(18 歳から 64 歳)	15ドル	50ドル
高齢者(65 歳以上)	15ドル	15ドル

*레이크ヴィル在住者は無料となります！

**直近2回の레이크ヴィル・マラソンのいずれかに参加された方は 5ドル割引されます！

レース当日

- チェックイン:7:00 開始。参加者全員、レース当日に写真付き ID(運転免許証やパスポートなど)と受け入れ通知を提示のこと。
- レース・スケジュール:8:00 スタート、16:00 終了(規定時刻までに終了できない走者は走行を中止しなければなりません)

お問い合わせは、次のメールアドレスに:marathondesk@lkve.com

お申し込みはこちらをクリック

第5問

【解説】

問1 42 正解 ①

「サルバドールはチトセに 42 ほしいと願っていた」

- ① 物事をありのままに正しく理解して
- ② もっと芸術家らしい服を着て
- ③ 別の美術の先生を見つけて
- ④ 若く見える人を描いて

サルバドールの日記の第1段落第6文で、サルバドールは「彼女は人物を描くと、現実の人物よりもむしろ理想化された人物を描いてしまうことが多い」とチトセを批判している。また、チトセの手紙の第3段落第2文「あなたはそれが気に入らず、私にあなたを見えるとおりに描けと言いました」および第3段落第4文「私は物事を実際あるがままに描くべきであり、そうすれば物事の本当の美しさが輝くのです」から、サルバドールはチトセに物事をありのままに描いてほしいと願っていたことがわかる。したがって、①が正解。②、③、④のような記述はない。

問2 43 正解 ③

「最後のレッスンで、チトセが肖像画を受け取らなかったのは、彼女が彼女の 43 と思ったからである」

- ① 家族は自分よりもその肖像画を正しく理解するだろう
- ② 家族は彼女のファッションスタイルを気に入らないだろう
- ③ 祖父は彼女に大人としての敬意を払わない
- ④ 祖父はあまり上手な芸術家ではない

チトセの手紙の第1段落第2～4文に「私たちの最後のレッスンで、私はあなたの言うことを聴こうとしませんでした、なぜなら、あなたがまだ私を子供として見ていたと思ったからです。私はあなたが肖像画の中で私をどのように描いているかを見ましたが、これは私の考えを裏付けました。私は大変傷ついたのであなたの贈り物を受け取ることなくただ出て行ったのです」とあるので、③が正解。①、②、④のような記述はない。

問3 44 正解 ②

「次のうちで正しいものはどれか」

- ① チトセはサルバドールが描いた肖像画を自分の両親にあげた。
- ② チトセは手紙を書く前に新しい肖像画を描いた。
- ③ サルバドールがチトセの肖像画を描くのに2年かかった。
- ④ サルバドールはチトセが外見を変えた後肖像画を描いた。

チトセの手紙の第4段落第1文に「私は私たちの肖像画を描きました。そしてその写真をあなたに送ります」とあるので、②が正解。チトセの手紙の第2段落第2文に「それを見つけたとき、わたしはまだ怒っていたのでそれを押し入れの中に隠してしまいました」とあるので①は誤り。サルバドールの日記の第2段落第1文にあるように、肖像画をチトセの両親に送ったのはサルバドールである。③のような記述はない。サルバドールの日記の第2段落第2文にある通り、「2年」というのはサルバドールがチトセを教えていた期間である。

サルバドールの日記の第2段落第2文に「私はチトセがファッションスタイルを変え始める2、3か月前にその肖像画を描いていた」とあるので④は誤り。

問4 **45** 正解 ②

「チトセの絵がよくなった理由として最も可能性が高いものは何か」

- ① 彼女はコンクールに参加したことから多くを学んだ。
- ② 彼女は再び他の人々の考えを聴くようになった。
- ③ 彼女は化粧をしたりイヤリングをつけたりするのをやめた。
- ④ 彼女は他の大人の意見に影響を与えようとした。

チトセの手紙の第2段落第6～7文に「彼女（私になってしまったチトセ）は自分が大人であると皆に証明したくて、他人の話の聴くのをやめてしまったのです。そのときまで私は美術の授業で本当に苦闘していたのですが、私は自分の弱点に気づいた後、再び学び始め、私の絵はずっとよくなりました」とあるので、②が正解。①、③、④のような記述はない。

問5 **46** 正解 ①

「チトセが彼女の祖父に送った写真にある肖像画の説明に最もよく合っているものは次の絵のうちのどれか」

- ① 杖をつき背中が曲がっている老人とカーリーヘアでイヤリングやアクセサリをつけていない女性の絵
- ② 杖をつき背筋を伸ばしている老人とカーリーヘアでイヤリングやアクセサリをつけている女性の絵
- ③ 杖を持たず背筋を伸ばしている老人と髪がストレートでイヤリングやアクセサリをつけている女性の絵
- ④ 杖をつき背中が曲がっている老人と髪がストレートでイヤリングやアクセサリをつけていない女性の絵

チトセの手紙の第4段落第5～7文から、新たに描いた肖像画の中のサルバドールは杖をついており、背が曲がっていることがわかる。また、チトセの手紙の第4段落第3文に、新しい肖像画には可能性を持つ高校生のチトセを描いたとあるが、サルバドールの日記の第2段落第3～4文から、高校時代のチトセは天然のカーリーヘアでイヤリングやアクセサリをつけていなかったことがわかる。したがって、①が正解。

【全文訳】

サルバドールの日記

2012年3月30日

我々の最後のレッスンはひどいことになった。チトセと私は大げんかをしてしまった。彼女は微笑みながらアトリエに入って来ると、「ほら、おじいちゃん、私、あなたの肖像画を描いたの」と言った。肖像画の男にはふさふさした髪があり、背筋を伸ばして立っていて、若く見え、微笑んでいた。彼女はフランスの美術学校で学べるほど十分に才能があるかもしれないが、画家としては大きな弱点を持っている。彼女は人物を描くと、現実の人物よりもむしろ理想化された人物を描いてしまうことが多い。私はこの点を彼女に数か月間指摘してきたが、彼女は耳を貸そうとしなかった。私は少々怒って彼女に次のように言った、「これは私ではない。おまえは本物の画家ではない」 彼女も怒って、もうこれ以上私を先生として必要としないから気にしないと。それで、私は別れの贈り物として描いていた肖像画を彼女に見せて次のように言った、「これが本当のおまえだ！」 彼女はそれを一目見ると、「違うわ！」と言って出て行った。

私はチトセの肖像画を彼女の親に贈った、というのも、彼らならそれが分かるだろうと思ったからである。私はチトセがファッションスタイルを変え始める2、3か月前にその肖像画を描いていたのだが、それには私が2年間教えた高校生が描かれていると思う。私がそれを描いたとき、彼女はまだ天然のカーリーヘアで、ストレートパーマではなかった。彼女は、彼女が大好きなリング型のイヤリングを含めて、今つけているようなアクセサリーは一切つけていなかった。彼女はそのときはまったく化粧もしていなかった。これは、自分がアマチュアの画家だということを知っている、素晴らしい未来を持ったチトセだった。私は彼女が年齢を重ねつつあり、もっと大人のように振る舞い自分を大人に見せたがっていることを理解している。しかし、彼女は大人になることは他人の話を聴くのをやめることだと思っているようだ。学ぶことをやめれば彼女はけっして偉大な画家にはならないだろう。

サルバドールへの手紙

2013年3月25日

親愛なるサルおじいちゃん、

遅れたことはわかっていますが、私たちが最後に会ったときに起こったことについてごめんなさいと言いたかったのです。私たちの最後のレッスンで、私はあなたの言うことを聴こうとしませんでした、なぜなら、あなたがまだ私を子供として見ていると思ったからです。私はあなたが肖像画の中で私をどのように描いているかを見ましたが、これは私の考えを裏付けました。私は大変傷ついたのであなたの贈り物を受け取ることもなくただ出て行ったのです。

あなたは知らないと思いますが、ママは私がフランスに向けて家を離れる時にあの肖像画をこっそり私のスーツケースの中に入れたのです。それを見つけたとき、わたしはまだ怒っていたのでそれを押し入れの中に隠してしまいました。私はしばらく肖像画のことを考えませんでした、2、3か月前に偶然それを再発見しました。それを見たとき、私には自分の絵を改善するためにすすんで耳を傾けるチトセが見えました。私は、自分がなってしまったチトセがそれとは違うことに気づきました。彼女は自分が大人であると皆に証明したくて、他人の話を聴くのをやめてしまったのです。そのときまで私は美術の授業で本当に苦闘していたのですが、自分の弱点に気づいた後、私は再び学び始め、私の絵はずっとよくなりました。おじいちゃん、あなたはこれからもずっと私の先生です。

私は最後のレッスンで私があなたに見せた肖像画を覚えています。あなたはそれが気に入らず、私にあなたを見えるとおりに描けと言いました。あの日あなたが私に教えてくれたことは今の私には理解できます。私は物事を実際あるがままに描くべきであり、そうすれば物事の本当の美しさが輝くのです。

私は私たちの肖像画を描きました。そしてその写真をあなたに送ります。実は、それは私が住んでいる市の若手芸術家コンクールで一等賞をとりました。見てわかるように、私は、あなたがそうしたように、自分自

身を大きな可能性をもつ高校生のチトセとして描きました。私はまた、実際に私の目に映る姿であなたを描きました。あなたのしわは、あなたの智慧の証拠です。杖は肉体的な課題を克服しようとするあなたの意志を示しています。あなたの曲がった背は、あなたがすべての力をあなたが最も愛するもの、つまりあなたの芸術と私に注ぎ込んできたことを示しています。ありがとう、おじいちゃん。

愛を込めて

チトセ

第6問

【解説】

A

問1 正解 ④

「段落(1)によると、ベル研究所の蓄音機はトーマス・エジソンの蓄音機よりも ことができた」

- ① 早く安価に作る
- ② 簡単に操作する
- ③ 多くの楽器を演奏する
- ④ 現実に近い音を再生する

段落(1)の第3文に「数年後、ベル研究所は、よりよい音質を提供する新しい蓄音機を開発した。声や楽器の音がよりはっきりと、より本物そっくりに聞こえた」とあるので、④が正解。①、②、③のような記述はない。

問2 正解 ①

「段落(3)において、筆者は今日の最高の音響機器は ということを暗に示している」

- ① 生の演奏会とほぼ同じ音質を作り出している
- ② 最良のコンサートホールでの生演奏に用いられている
- ③ 録音の音質を元の演奏よりも良くする
- ④ 1950年代の偉大な演奏を再現する

段落(3)の第4～5文に「目を閉じて録音された交響曲を聴いたとき、コンサートホールにいるような気分になるのが理想である。1950年代以降の技術的進歩によって、リスナーがハイファイの目指す域にきわめて接近できるような現代録音技術と再生機器が生み出される結果となった」とあるので、①が正解。

問3 正解 ①

「段落(4)によると、オーディオ好きとは 人のことである」

- ① 音楽再生の音質を大いに気にかける
- ② 良いコンサートホールで交響曲を演奏する
- ③ 録音された演奏よりも生の演奏会の方を好む
- ④ 最良の音響機器を売る店で働く

段落(4)の第3文に「オーディオ好き—ハイファイ（高音質）を最優先とみなす音楽ファン」とあるので、①

が正解。

問4 50 正解 ③

「段落(5)に基づく、次のうち正しいのはどれか」

- ① 背景の騒音はしばしば人々が音楽に集中するのを助ける。
- ② 携帯用音声システムは背景の騒音を生む傾向がある。
- ③ ハイファイシステムを構築することは多大な努力を要することもある。
- ④ 人々は忙しくなればなるほど音楽を鑑賞するようになる。

段落(5)の最終文に「また別の場合では、オーディオ好きは、最高品質のフィデリティを得るために、自分のコンポの組み合わせを試し、調整するのに相当の時間とエネルギーを費やすかもしれない」とあるので、③が正解。①は段落(5)の第3文「このような状況では、音楽の一部は背景の騒音に消え、リスナーがそれに集中するのが困難になるかもしれない」に矛盾する。②、④のような記述はない。

問5 51 正解 ③

「段落(6)において筆者が言いたい要点は 51 ということである」

- ① オーディオ好きは携帯機器で音楽を聴いて楽しむ傾向がある
- ② 利便性は音響機器を買う際に重要な要素である
- ③ 音楽は、技術とは関わりなく、最優先に考えるべきことである
- ④ 携帯機器はハイファイ機器に取って代わる可能性が高い

段落(6)の第4文に「音楽はすばらしい、力強い芸術形式であり、おそらく最も重要なのは、腰を落ち着けて聞くものをしっかり理解する時間を作ることである」とあり、これが段落(6)における筆者の主張であることは、段落(1)の最終文にある「音楽そのものを技術だけに埋没させてしまわないようにすることが重要である」からもわかる。したがって、③が正解。①、②、④のような記述はない。

B

正解 52 ① 53 ④ 54 ② 55 ③

段落	内容
(1)	音響技術の2つの目標
(2)	52
(3)	ハイファイデリティという考え
(4)	53
(5)	54
(6)	55

- ① 音楽を聴く利便性の進歩
- ② 音楽を聴く人が重視することに関する懸念
- ③ 音楽にすべての注意力を注ぐことの価値
- ④ 販売されている音響機器の幅広い選択肢

段落(2)は蓄音機の発明から現代にいたるまでの音響機器の発達を論じており、これは①「音楽を聴く利便性の進歩」に相当する。段落(4)では多種多様なオーディオ機器が販売されているということが述べられており、これは④「販売されている音響機器の幅広い選択肢」に相当する。段落(5)は、音響機器を用いて音楽を聴く人が音楽以外のことに注意を引かれていることについて批判的に論じており、これは②「音楽を聴く人が重視することに関する懸念」に相当する。段落(6)で筆者は音楽そのものを聴くことの重要性を主張しており、これは③「音楽にすべての注意力を注ぐことの価値」に相当する。

【全文訳】

聴くことの便利さと音質：他に重視すべきことはあるか？

- (1) 1877 年に、トーマス・エジソンは、音を録音し再生することのできる新しい機器、蓄音機を発明した。人々ははじめて、フル・オーケストラの音楽演奏を便利なことに自宅で楽しむことができるようになった。数年後、ベル研究所は、よりよい音質を提供する新しい蓄音機を開発した。声や楽器の音がよりはっきりと、より本物そっくりに聞こえた。これらの初期の製品は、音響技術の発展における 2 つの主眼点—聞くのを容易にすることと、我々が聞く音楽の音質を改善すること—を表している。長年にわたる進歩は、この両方の領域において意義深いことであったが、音楽そのものを技術だけに埋没させてしまわないようにすることが重要である。
- (2) 蓄音機は音楽を聴くことをはるかに容易にしたが、それは始まりにすぎなかった。1920 年代にカーラジオが導入されたことは、路上でも音楽が楽しめるということを意味した。リスナーが外を歩いている間もヘッドホンを通して音楽を楽しむことを可能にした個人用音楽プレーヤーの開発とともに、携帯用音響機器に対する興味は、1980 年代に真の高まりを示し始めた。最近では、小さなデジタルプレーヤーに何百枚ものアルバムを携帯し、とても小さなイヤホンでそれらを聴くことができる。
- (3) 我々の音楽の楽しみに影響を及ぼしているもう 1 つの要因は、その音質である。1950 年代には、「ハイファイデリティ」、略して「ハイファイ」という言葉が、最高級の再生音質を提供する録音と音響機器を宣伝するために、企業によってよく使われた。「真実性」を意味する「フィデリティ」は、もとの演奏に限りなく近い音楽を録音し、再生することを指している。目を閉じて録音された交響曲を聴いたとき、コンサートホールにいるような気分になるのが理想である。1950 年代以降の技術的進歩によって、リスナーがハイファイの目指す域にきわめて接近できるような現代録音技術と再生機器が生み出される結果となった。
- (4) 今日では、電器店に歩いて入ると、客は驚くほど多種多様な音響技術に直面することになる。携帯用システムを求める人は、さまざまな色、形、サイズが用意された何百種類ものイヤホン、ヘッドホン、デジタルプレーヤーから選ぶことができる。ハイファイを最優先とみなす音楽ファンであるオーディオ好きのために、店のそれぞれの売場が、CD プレーヤーやアンプなど、しばしば高値につくさまざまな大型スピーカーや重量コンポを取り扱っている。これらの技術すべてと大変多くの選択肢に直面して、音楽ファンは、自らの音楽趣向ニーズに最適の機器について調べ、決定するのにしばしば多大な時間を費やしている。
- (5) 機器を買った後でさえ、音響技術の進歩は時として消費者の注意を音楽そのものからそらし続ける。携帯用システムの利便性により、人々は、公園でジョギングしている間や通勤中など、何か別のことを行っている間に音楽を聴くことが可能になっている。このような状況では、音楽の一部は背景の騒音に消え、リスナーがそれに集中するのが困難になることもある。また別の場合では、オーディオ好きは、最高品質のフィデ

リティを得るために、自分のコンポの組み合わせを試し、調整するのに相当の時間とエネルギーを費やすかもしれない。

- (6) これほど多くの技術が利用できる、実際に音楽を聴くことが時として二次的な問題のように感じられることがある。我々は幸運にも通勤電車にお気に入りの曲を持ち込むことができるが、注意が他に向いている間に音楽を聴くと、その音楽の力の大半を逃してしまう。同様に、高品質の機器が利用できるのはよいことだが、完全なフィデリティを達成することに気をとられすぎると、技術自体が我々と音楽の間にはさまってしまう。音楽はすばらしい、力強い芸術形式であり、おそらく最も重要なのは、腰を落ち着けて聞くものをしっかり理解する時間を作ることである。エジソンや他の発明家たちの非凡な才能のおかげで、音楽の美しさは今やこれまでにないほど身近なものになっている。ちょっと立ち止まって真に耳を傾けるかどうかは我々次第である。